

「おかげさまで」が寄せられました

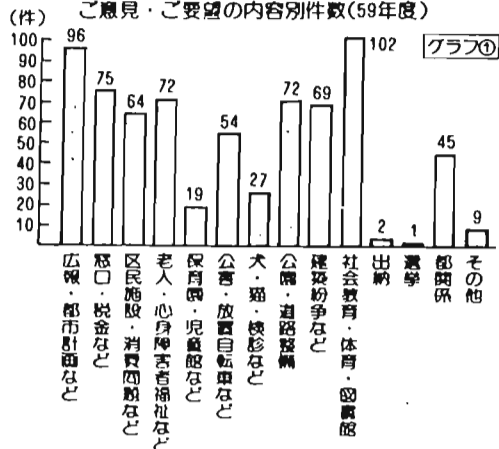
59年度広聴活動から

区政に寄せられる区民の皆さんのご意見、ご要望は、社会環境や経済状況などの変化にともない、ますます多様化し、また広範にわたる傾向にあります。これは、区政への関心の高まりであると同時に、期待でもあると理解しています。区政は常に区民の意向を的確に把握し、区民のみなさんの理解と協力が得られる施策を推進していくことが重要です。

そこで、多くの区民の皆さんに積極的に区政に参加いただけるように、区政モニター制度をはじめ、広聴はがき、広聴電話、区民相談などの広聴制度を充実させることに、行政情報の公開につきましても、本年4月に制度化しました。本号では、昨年度、区に寄せられた区民の皆さんの声の中から、毎年多く寄せられる意見や、昨年特に目立って多かったものを取りあげてみました。



教育関係が102件でトップ



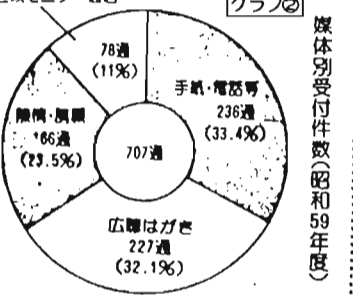
昨年度区に寄せられた区民の声を所管別で見ると、社会教育や体育、図書館など教育関係が102件となっており、この96件となつております(グラフ①参照)。また、広聴媒体別では、手紙や電話によるものが26件、次いで広聴はがき27件、陳情・請願16件、区政モニターによる随時通信78件となっております(グラフ②参照)。



職員の仕事に対する苦情と感謝の声を、区政への関心と評価のあらわれと見られます。この種の声は年々多くなる傾向にあります。(表参照)

職員の仕事に対する苦情と感謝の声を、区政への関心と評価のあらわれと見られます。この種の声は年々多くなる傾向にあります。(表参照)

項目	58年度	59年度
苦情等	22	25
感謝等	1	9
合計	23	34



区では、これらの声に応えるため、これまでも事務処理方法の改善等に努めるとともに、可能な限り職員数の調整を行い、その抑制を図ってきているところですが、また、職員の接遇についても、職員接遇研修、あるいは職場業務の実践を通じての職

場研修を行うなど、日ごろから指導し、区民サービスの向上に努めています。今後とも私たち職員一人ひとりが感じのよい応対を心がけ、区民の皆さんから親しまれ、信頼されるように努めます。

感謝の声も
区民の中には、次のような声も寄せられ、職員の励みになっております。
▽主人の遺産相続の手続がわからず困り、不安な気持ちで区役所へ行きました。案ずるより何とやら、受付の方、固定資産税の方、戸籍の方、みなさんほんとうによく教えてくれました。(77歳 女性)

▽今まで公務員に対するイメージは、態度の悪いものと思っておりましたが、先日、区立図書館の22、23歳の男性職員にたいへん親切にされ、うれしく思いました。(33歳男性)



緑と公園をもっと増やして 陳情・請願など

△緑地や公園を増設してほしい。
△子供たちが自由に遊べる草地広場をつくってほしい。
△隣の空地を取得し、児童遊園を建設してほしい。
緑の多い公園や広場は、私たちが生活に潤いと安らぎを与えるだけでなく、日常の健康増進やコミュニティ意識を育てる場として、さらには防災上の空地として利用できるなど、多くの機能を果たしています。とりわけ、豊島区のような過密化した市街地内においてはその環境保全に欠かせない都市施設です。

0.46平方メートル(60年4月現在)で、いずれも23区で最少の数字となっています。これは、他区と異って岡や都が管理する新宿御苑や日比谷公園などのような大規模な公園がないことが、公園面積の少ない決定的な要因となっています。さらに、過密化した区現況では、公園にふさわしい広さの用地取得が容易でないこと、取得に要する財政負担が大きいことなども、公園・児童遊園の拡大を極めて困難にしているといえます。

これらの現状に対して、空地を取得し公園化を求めたい声や、陳情・請願で寄せられています。そこで区では、昭和67年度までに、公園総面積を15万5千平方メートル確保するよう努力努めています。

また、公園面積を広くする努力とともに、既存の公園・児童遊園がすべて区立である点を生かして、地域の人びとの要望をとり入れたより快適な公園・児童遊園になるよう努めています。

その他の陳情・請願では、マンションの建設をめぐるものが、昨年度に引き続き数多く寄せられました。

広聴電話の活用を

☎981-1133へ

休日・夜間もご利用できます。

10月からはみどり色の新しい「広聴はがき」をご利用ください

「広聴はがき」は、区民の皆さんに、いつでも気軽に利用していただけるよう、郵便料金受取人払いにするのと同時に、常時、出張所、社会教育館、図書館、体育館、児童館、区役所受付など29の区の施設に備えつけてあります。

これまでの「広聴はがき」は、本年9月30日有効期限が切れますので、10月1日からは、みどり色の新しい「広聴はがき」(61年9月30日まで有効)をご利用ください。

なお、区民の皆さんによく知っていただくために、10月中旬ごろ全世帯に配布する予定の「85、86わたしの便利帳」の中にも折り込み配布します。ぜひ、皆さんのご意見、ご要望をお寄せください。

広聴についてのお問合せは広報課広聴係☎2141へ

障害者・スポーツの集い



秋の1日、のびのびとスポーツを楽しむ。参加者募集

秋の1日、のびのびとスポーツを楽しむ。参加者募集

秋の1日、のびのびとスポーツを楽しむ。参加者募集

秋の1日、のびのびとスポーツを楽しむ。参加者募集

「ことぶきの家」で第1回公演をおこなった「高木 塾」



東池袋5丁目在住の中成会会員で、今年20人の通じ活動を行っている。高木 塾

物語は、山奥で山賊の子として育った姉妹が逆逆の限りを尽くした保らしの果てに改心するという内容。ギターや拍手木などの鳴り物を交えて、おもしろおかしく進んできた前半と違って、後半は後半の姉が妹を殺そうと思いついた場面から、場内はシーンとなり、かたずをのむ。

8月24日(土)午後、駒込ことぶきの家で、太宰治の「女」が高木二朗さんの演出で公演された。出演する「高木塾」のメンバーは、はせさん治さん、角谷栄治さんらプロ8人とアマチュア6人。当日は、2回の公演でお年寄りや一般の人など10人が、なまの演技を堪能した。

「高木塾」は、地域で芝居をボランティア活動として行い、多くの人々に楽しんでもらうことと、アマチュアで演劇を勉強し、また、今回、初めての試みとして会場を提供した駒込ことぶきの家の高島館長は「なまの演技に接して良かったという声が多いです。みなさんに喜んでいただけてうれしく思っています。」

※公演の問合せは電話(7899)夜間へ。

たい人を育てていくことを目的として結成された。「いろいろな職業の人といっしょにやりたいです」(はせさん治さん)。アマチュアの村上さんは「プロとアマでは、声の出し方からして違うでしょう。勉強になります」という。ちなみに村上さんの職業は配管工。テレビでは悪役が多いという高木さんは「これからは、年に4回ぐらい豊島区を中心にボランティアとして稼いでいこうと考えています。」

また、今回、初めての試みとして会場を提供した駒込ことぶきの家の高島館長は「なまの演技に接して良かったという声が多いです。みなさんに喜んでいただけてうれしく思っています。」

9月は心身障害者雇用促進月間です

身体障害者雇用促進を図るため、法定雇用率を定めています。その率は、国・地方公共団体1・9パーセント、特殊法人1・8パーセント、一般事業主1・5パーセントとなっています。

池袋公共職業安定所では、心身障害者の方々の就労促進を積極的に進め、職場の開発、求人への開拓等を実施しています。区も職業安定所との密接な連携のもとに心身障害者の方々の雇用促進を一層図ってまいります。

区内の会社、企業等の事業主の方の積極的な協力、ご理解をお願いします。なお、期間中の区内における行事は次のとおりです。

- 9月6日(金) 広報車による街頭キャンペーン
- 9月24日(火) 池袋駅前における街頭キャンペーン
- 9月25日(水) 事業主との集見合方式による就職相談△会場：東京信用金庫本店8階大講堂▽時間：午後1時～4時30分

※詳細：池袋公共職業安定所 ☎3-4191-3613 または障害者福祉係 ☎2617

171 豊島区目白5-18-8 心身障害者福祉センター 事業係

「スポーツの集い申込み」参加者・氏名・年齢 住所・電話番号 所属団体 付き添いの方・氏名・年齢 (全員必)

◎飲食等は区で用意します。雨天の場合は上履き、ビニール袋をお持ちください。駐車場は台数に限りがあります。なるべく電車をご利用ください。

※詳細：心身障害者福祉センター 事業係 ☎2811

区内にお住まいの心身障害者の方へ(聴覚障害者)をお持ちの方に手話通訳者を派遣しています。保育園、幼稚園などの入園式や懇話会、公的機関での相談ごとや職業に関することなどで、手話通訳を必要とする方には、お気軽にお申込みください。費用は無料。申込みは、派遣を希望する日の7日前までに、手帳と印鑑を持って障害者福祉係へ。

※詳細：障害者福祉係 ☎2619

外国人登録をされている方がたへ

現在、お持ちになっている外国人登録証明書が書換えの時期になっていませんか。今年には多くの方がたが確定(切替)申請の時期を迎えます。該当する方には、前もって通知をさせていただきますが、念のためにお持ちの外国人登録証明書の確認年月日(1ページの上)をお調べください。

書換え該当の場合は、左記のものをお持ちのうえ、ご本人が外国人登録の窓口へおいでください。

1. 外国人登録証明書および印かん(お持ちの方のみ)
2. 最近6か月以内に撮影した写真2枚(上半身・正面向無相、たて5センチ、よこ5センチ)
3. 旅券(交付を受けていない方は必要ありません)

※詳細：区民課外国人登録係 ☎443

豊島区住宅相談連絡会が豊島区の後援で住宅相談を開催します。

日時：9月14日(日) 午前10時～午後4時(雨天決行)

会場：長崎厚生会館および長崎2丁目児童遊園

内容：屋根のいたみ、台所・浴室の改造、勉強部屋等の増築

※詳細：区民部管理課 ☎2412

区では、優良な従業員の方を褒賞します。該当者を推せんし、経費を補助いたします。

対象事業所：区内に主たる事業所を有する中小企業(商店、工場など)◇褒賞資格：区内の同一事業所に引き続き8年以上勤続し、勤務成績良好な方(過半数)

去に受賞された方は除きます)◇手続：所定の用紙に記入の上、経済課へ。審査会が審査し、該当者に褒状と記念品を贈呈◇締切：10月5日(日)授与式：11月13日(日)

※詳細：経済課振興係 ☎2452

昭和61年度に、道路のカラー舗装、アーチおよび装飾灯の新設・建替え・増設・改修等予定されている商店会は9月30日(日)までに事業計画書と概算書を作成してご提出ください。期限までに提出

住所不定者のための出張相談を開催

8月29日(木)、住所不定者対策として出張相談が池袋駅前公園で開催された。当日は、生活、医療の相談、入浴・散髪サービス、医療・宿泊所等の提供が行われた。また、池袋駅前および周辺の公園の合同パトロールが、区、池袋駅、警察署により行われた。区では、今後住所不定者に適切な保護・更生の機会を与え、これらの人々の福祉と救済を図り、あわせて明るいまちづくりに努めていく。

8月22、23日の両日、消費生活センターで、小学生約50人が参加し、市販のお菓子に使われている着色料をテスト。知らないで食べていた」と、子供連も真剣にビペットやビーカーを使って、日ごころにしているお菓子の色のなぞに迫った。

40代・50代の自殺の多いことが新聞で報じられていました。自殺だけでなく、思いもよらぬ事件もよく問題になります。こうした熟年期の危機は、ひとことではありませぬ。それまで、こつこつとまじめに仕事をし、家庭を維持してきた人が、そのまじめゆえに病気になるってしまうのです。どこの家庭や職場でも起こりうるわけです。

熟年期の危機でもっともかかりやすい心身の病気が、うつ病です。誰もがこの危機を通り過ぎなくてはなりません。また、まじめに仕事熱心、遊びもあまりしない優等生のような人ほど、うつ病にかかりやすいのです。いったん、仕事が出来なくなると、家庭や社会環境の変化についていけなくなると、挫折感を味わい、がつりします。ところが、病れたり、弱音を吐くことは恥だと思いき、なご完全主義でがんばろうとします。いわゆる完全病、強迫性が強すぎるわけです。

(豊島区医師会提供)

生活教室(冠婚葬祭入門)

日時：9月20日(日) 午前10時～12時

内容：「どこまで簡素化できるか」

講師：家事評論家 田伏 中

会場：区立消費生活センター(316歳児の保育室あり)

※詳細：申込み：9月5日(日) 午前9時から電話で当センターへ ☎4400-6831

会場	科目	内容	曜日・時間・回数	期 間	定員	教材費	講 師
区民センター (豊島区民センター)	手 編 み	棒針編みの基礎と初めての方にもすぐ編めるセーター。	金・午後・10回	9/27~11/29	30	7,000円	河合織物服飾学園 河合 貴代美
	棋 盤 形	丸盤・小箱を棋盤形にて仕上げ。	火・午後・10回	10/1~12/3	30	2,500円 彫刻刀代別	日本美術家連盟会員 竹内 不志
	理 理	料理の味付け方法を習得し、洋食・和食・中華料理を実習。	水・夜間・10回 %のみ火曜日	10/2~12/4	40	6,500円	武蔵野調理師専門学校 吉田 武雄
	料 理	肝臓に負担のかからない、酒のつまみ、料理	金・夜間・4回	10/4~10/25	30	4,000円	旭袋調理師専門学校 内田 洋子
	※ 話 し 方	人前でスピーチ・司会・会話など苦手な方を対象に話し方を学ぶ	水・午後・6回	10/2~11/6	40	---	元札幌テレビアナウンサー 白井 佳子
区民センター (豊島区民センター)	※「銀河鉄道の夜」	未完のまま残っている「銀河鉄道の夜」宮沢賢治の詩的宇宙を探る	金・夜間・6回	10/4~11/22(11/11休講)	40	---	詩人、明治学院大学教員 天沢 退二郎、劇作家 別役 実
	※ 日本古代史 古代の飛鳥と推古女帝	古代の飛鳥と推古女帝についてPART3を学習	火・午前・8回	10/1~12/10(10/24休講)	40	200円	海五大学教授 原島 礼二
	※ 田 村 子 へ 子育てを志す講座	子育てグループの活躍を知り「読み聞かせ」の理論と実際を学ぶ	水・午後・6回	水10/23,30 木11/7,14,21,28	20	200円	立教大学講師 西村博子 豊島区親子読書会 大松 幾子
	※ ハッチワーク・ キルト入門	布地の芸術・ハッチワークキルトの知識と基礎技術を身につける	金・午前・8回	10/4~11/22(10/24のみ)	30	6,700円	黒羽キルトサークル主宰 黒羽 志寿子 吉田以登子
	※ ストレッチ体操	筋肉の緊張をほぐす柔軟体操。老若男女を問わずにやってみよう。	火・夜間・8回	10/1~11/19	20	---	港区スポーツセンター指導員 塩崎 恵美子
区民センター (豊島区民センター)	※ 家庭でつくる料理	素材を生かしておいしく作りバランスよく食べましょう。男性もどうぞ	木・午前・8回	10/17~12/5	24	6,500円	女子栄養大学生生活習及会 柳沢 この
	※ 囲 碁	初めて言う人を対象に、基本の手ほどきをします。	金・夜間・10回	10/4~12/13	30	700円	棋協会師範6段 津村 勲夫
	※ 書 道	祖先魂を肌で感じることの喜び。能楽鑑賞にも役立ちます。	火・午前・10回	10/8~12/10	30	---	豊島書道連盟会員 津村 勲夫 豊島書道連盟会員 津村 勲夫
	※ 器 曲	古来の手遊びによる美しい姿と正しい指の運び方を習う	水・夜間・10回	10/9~12/11	20	---	能楽協会会員 仙田 理秀
	※ 着 付	亮装・貸借・家族・相席・近隣・交通事故などわかり易く学びます。	金・午前・8回	10/4~11/29	30	200円	着もの教室講師 本多 麻菜子
区民センター (豊島区民センター)	※ 書 写 法	原価書き、版木作り、印刷の工程をとおし、版面づくりの楽しさを。	金・夜間・8回	10/18~12/13	40	---	井藤 士 川島 仟太郎
	※ 版 画	ステッチの基礎をマスターし、手作りのセンターを飾ってみましょう。	火・午後・10回	10/1~12/3	30	2,000円 彫刻刀代別	豊島区美術家協会会員 村井 辰夫
	※ ヨーロッパ(刺しゅう)	海外旅行をするためのやさしい英会話を習ってみませんか	木・午前・10回	11/3~12/12(10/10を除く)	50	9,000円	手芸デザイナー もり みなこ
	※ 英 会 話	初心者のための民話入門講座	火・午後・10回	10/1~12/3	20	---	ロパート・ビッツアー
	※ 民 話	近代文学の作品を通じ、作家の人生観、文学観をさぐってみよう。	水・午後・10回	10/2~12/4	35	1,000円	相模女子大学教授 藤原 長枝
区民センター (豊島区民センター)	※ 近 代 文 学 講 座	カラオケを楽しみながら、歌唱力をアップしましょう。	土・午後・5回	10/5~11/9(10/19を除く)	40	---	相模女子大学教授 保昌 正夫
	※ カ ラ オ ケ	初心者向けのステップを中心とする。	水・夜間・10回	10/9~12/11	男女各10	800円	作曲家 原田 みおる
	※ 社 交 ダ ン ス	カメラの基本から暗室作業まで。野外撮影実習も。	土・午後・10回	10/12~12/21	男女各25	780円	浅野ダンススクール 浅野 勉
	※ 写 真 (初 級)	初めての人を対象に、パソコンのしくみ、使い方を学びます。	金・夜間・11回 (日曜日2回含む)	10/18~12/13(10/24休講)	30	5,100円 交通費別	東京工芸大学教授 足立 白
	※ パ ソ コ ン	個々の人物を通して、三国志演義の文学の深層に迫る。		10/18,19日	30	1,200円	(株)システムカルチャー講師 宮川 理子
区民センター (豊島区民センター)	※ 三 国 志	民話を聞き、その意味、背景をさぐり、自ら語ることを覚えていく。	土・午後・8回	10/12~12/7	40	500円	共立女子大学教授 渡辺 博一
	※ 民 話	民話を聞き、その意味、背景をさぐり、自ら語ることを覚えていく。	金・夜間・7回	10/18~11/20(10/24休講)	30	---	民話と文学の会 大島 広志

●午前は、10:00~12:00、午後は13:30~15:30、夜間18:30~20:30/1部の科目は、若干時間が異なる場合があります。

生活の中へ入るおいを

秋の区民教室「案内」

●受講資格：午前・午後、夜の教室は区内在住の方、夜間の教室は区内在住または在勤の方。学生は各会場へお問い合わせください。

●申込み：9月10・11日(午前9時~午後7時)に、はがき1枚を持って各会場へ。なお、会場が区民センターの場合、午前9時~午後5時は社会教育課で、午後5時~7時は区民センター2階で受け付けます。

●受講者の決定：申込み多数の場合は、9月13日午前10時から各会場へ抽選します。

●注意：①申込みは、1人1科目。不正な申込みをすると全て無効になります。ただし、※印刷の科目に限り、他の科目と重複して申し込みます。②一度納入した教材費は原則としてお返しできません。③お子さんを連れての受講はできません。④電話での申込み、抽選結果の問い合わせはお断りします。⑤以前に受講した同一科目については、原則として今回の申込みはできません。

催し

駐地梅太郎版画展

9月3日(火)~23日(月)。ただし、9月9・17日は休館。会場：熊谷守一美術館(千早町2-18-13)。地下鉄有楽町線栗原町下車徒歩8分。開館時間：午前10時~午後5時30分。入場：無料。主催：熊谷守一美術館。後援：豊島区教育委員会。詳細：熊谷守一美術館。電話：03-3501-1111。

おはなしの玉手箱

おはなしのおもしろさを子供に伝えてみませんか。東京子ども図書館から講師を招いて、おはなし会を開きます。

9月18日 根岸貴子氏、25日 岡村なおみ氏、10月2日 竹中淑子氏。各水曜日午後2時30分。会場：中央図書館視聴覚ホール。定員：各回50人。対象：幼稚園児~小学生3年くらいまで。詳細：当館電話：78661。

「灰とダイヤモンド」

9月21日(月)午後2時 果物図書館上映作品「アンジェイ・ワイダ監督「灰とダイヤモンド」」。第二次大戦終戦直後のポーランドの地方都市を舞台に、若いテロリスト、マチェックの物語。定員：60名(先着順)。詳細：当館電話：3608。

青年館・館外交流会

ぶどう狩りハイキング

(戸ヶ久保)

スポーツ

区民フットボール教室

9月13・27日、10月18日、11月1日の各金曜日。午後6時45分~9時。勤労福祉会館6階大会議室。対象：区内在住、在勤の方とその家族。内容：初心者向け。参加費：2千円(資料代)。受付：当会場へ。運営：問合せ：豊島区フットボール連盟。電話：6412。郷まで。

なごなな初心者教室

9月10・17・24日、10月1日の各火曜日。午後6時30分~8時。高田中学校体育館。9月11・18・25日、10月2日の各水曜日。午前10時~正午。区立勤労福祉会館。区内在住、在勤の方(小中高生も可)。費用：教材費1千円。用具はお貸しします。

第26回秋季事業所別

社会人対抗軟式野球大会

9月23日(前)午前9時~午後5時(雨天の場合10月27日)。区立総合体育館。参加資格：区内在住、在勤者。種目：団体戦(A・B・Cクラス)。1チームダブルス3組(男女混合可)。費用：1チーム6千600円。申込み：詳細：9月12日(木)まで、豊島区軟式野球連盟。電話：1771。

体育の日「歩け歩け大会」

10月10日(体育の日)に、池袋上野1区、浅草1区、池袋2区(約22km)を、3コースに分けて実施しますが、詳しくは、9月15日号の「広報としま」をご覧ください。◇詳細：体育係。電話：3485。

池袋の秋祭り

ふるさ祭り

9月14・15・16日 池袋駅西口前広場ほか。やっさ踊り(花車6台・踊り手60名、14日午後6時)、大神輿パレード(14日午後7時30分、15日午後1時30分、午後6時)、八丈太鼓(15日午後1時)、音楽祭(14日午後2時、15日午後3時、16日午後1時)、練日バザール(14日午後3時、15日正午)、交通安全の集い(16日午後2時)。綱引き大会(16日午後1時)。

大池袋まつり(東口)

9月15・16日 水川神社の祭礼。おみこし。10月19日(日) 大収穫祭。太鼓演奏パレード。収穫物市など。綱引き大会参加チーム募集。9月16日正午集合。池袋駅西口前広場。一般男子32チーム(8名の合計体重50kg以内)、一般女子8チーム。中学生以上。8日までに先着順で岩田。電話：0387。

官公所だより

●東京都立赤羽高等学校職業訓練校から10月生二次募集。13日まで。詳細：当校。電話：8333。

●商工会議所豊島支部から小企業等経営改善資金融資。限度額10万円。年利7%。担保・保証人不要。詳細：当支部。電話：6464。

●勤民劇場から「秋の会」募集。前劇「秋の会」。秋の会。募集。前劇「秋の会」。秋の会。募集。前劇「秋の会」。

9月15日(前)午前7時30分 西武池袋駅1階西武観音堂内所前集合。対象：区内在住、在勤、在学の方(年齢問わず)。定員：100名(先着順)。参加費：500円(保険料含む)。交通費：自己負担。川原野のものを1舟、水筒、雨具など。申込み：参加費を添えて、青年館電話：6740。

●山歩きは秋の初秋の森林浴へ。9月12日(日)、雨天の場合。9月13日(月)集合：午前8時。西武池袋駅1階西武観音堂内所前。コース：目黒川から物見山(徒歩約3時間10分)。対象：区内在住または在勤の50歳以上の健康で脚に自信のある方。定員：25名(先着順)。往復交通費：本人負担(加印)。服装：持ち物：ハイキングスタイル、弁当、水筒、雨具、ザック、タオルなど。申込み：詳細：10日(火)までに当協議会。電話：3915。

●第15回豊島青年フェスティバル。国際青年年ヤングフェスティバルとして、10月6日(日)正午から池袋駅西口周辺をパレード。西口公園などどりの広場で審査会。共催：豊島区、豊島区青年団。体連合。申込み：問合せ：青年館電話：6740。

●豊島区社会福祉協議会から講演会「ばけの予防と看護のしかた」。9月10日(火)午後1時30分~3時。区民センター15階音楽室。講師：東京慈恵会医科大学講師 原洋氏。定員：30名。申込み：詳細：9日(月)までに、電話で当協議会。電話：2930。